

複式学級のくらし（令和3年7月）

複式の縦の繋がりを生かし、上学年や下学年の家庭学習ノートを互いに見合う活動を行いました。気付きを付箋に書き、相手の家庭学習ノートに貼っていきました。

「おにいさん・おねえさんの学び方を真似したら、もっとよい家庭学習ができるなあ」という気付きをもったり、「頑張って続けてきたことを褒めてもらえて嬉しかったよ」と思いを述べたりしました。これからますます集中して取り組むことができそうです。



図画工作科「すみですみか」の学習では、葉っぱや枝など自然のものを使って、学校の中庭に小さなすみかを作りました。お友達とアイデアを出し合いながら、すみか作りに熱中する子どもたちの姿がありました。学習の終わりには、中庭のすみには、ひっそりとすてきなすみかができていました。



5年生は単式学級と一緒に山の学習に行ってきました。多くの人の中でもはっきりとした声で話をする姿、班長になってまとめる姿がありました。様々な人とのつながりの中で、大きく成長してほしいと思います。



